

2026年度 独立行政法人国立病院機構静岡医療センター（病床数 450）【1年次】

受入人数	【1年次】 1名													
常勤・非常勤	研修手当						勤務時間	休暇				当直 /月	宿舎	社会保険・労働保険等
	基本手当		賞与		時間外	休日		有給		夏季	年末年始			
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤	479,900		800,000		有	有	平日A 8:30～17:15 平日B 8:30～12:30	20		3	6	3～4 (4月除く)	有	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険 (健康保険は厚生労働省第二共済組合に加入)

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
内科	指導医数:6名 研修場所:静岡医療センター 内科外来、病棟 症例:腎泌尿器系疾患、内分泌栄養代謝疾患、感染症、免疫・アレルギー疾患 その他:一般内科病棟入院中の患者を受け持ち内科の主要疾患に関する知識と診療技術を学ぶ。外来診療(2週)に従事する。
救急科	指導医数:1名 研修場所:静岡医療センター救急外来、病棟 症例:脳・脊髄血管疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、薬物中毒
外科	指導医数:8名 研修場所:静岡医療センター外科外来、病棟 症例:消化器外科疾患、乳腺・内分泌疾患、小児外科疾患、救急疾患
小児科	研修場所:聖隷沼津病院 症例:呼吸器感染症、尿路感染症、喘息、感染性胃腸炎、低身長、川崎病、てんかん、食物アレルギー、生活習慣病、未熟児、脳性麻痺、先天性心疾患など
産婦人科	研修場所:聖隷沼津病院 症例:子宮内膜症、子宮筋腫をはじめとした一般婦人科疾患など
精神科	2年目に慶応義塾大学病院で研修する
麻酔科	指導医数:2名 研修場所:静岡医療センター手術室、集中治療室など その他:安定期、急性期における全身状態の観察、病態の判断、対応能力を修得、マンツーマン指導
一般外来	内科(2週)、地域医療(1週)、外科(1週)、小児科(1週)、放射線科(1週)、その他各科

必修科目の研修ができない場合、選択可能な診療科該当なし

○研修アピール
当院は、循環器・消化器などのがん・救急・総合診療を4本柱として、静岡県東部の地域医療を担い、また、国立病院機構ネットワークの一員として日本の医療に貢献しています。2017年10月には神経難病・重症心身障害児(者)病棟の機能移転が行われました。南に伊豆半島・駿河湾、北に霊峰富士・東に箱根を望む景勝地にして、気候温暖、都心から新幹線・東名高速にて極めてアクセス良好な地であります。週末には海に山に鋭気を養い、充実した楽しい研修医生活をお送りいただけることと確信しています。

○研修医からのメッセージ
静岡医療センターでは本人のやる気次第で多くの手技を任せてもらえるようになります。研修初期の頃に大学と比較してここまで学べるのかと驚いたことを今でも覚えています。また、JSプログラムのカンファレンスに参加している研修医も多く、ハワイ大学の先生の講義を聞いたり、米国を目指す年の近い先輩医師から研修医に近い目線でアドバイスを貰ったりなど、将来を考えるうえでとても充実した研修生活を送れています。

研修実施責任者 院長 岡崎 貴裕

※問い合わせ先

担当部署・担当者名: 管理課 庶務係長

住所: 静岡県駿東郡清水町長沢762-1

TEL: 055-975-2000

E-mail: 310-kanri03@mail.hosp.go.jp

以下、慶応義塾大学病院から研修医への注意事項

- ・外科研修はその他の外科系の診療科への振り替えは認めません。
- ・必修科目がある病院では、必ず必修科目を研修してください。振り替えは認めません。

2026年度 独立行政法人国立病院機構静岡医療センター（病床数 450）【2年次】

受入人数	【2年次】 1名													
常勤・非常勤	研修手当						勤務時間	休暇				当直 /月	宿舎	社会保険・労働保険等
	基本手当		賞与		時間外	休日		有給		夏季	年末年始			
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤		490,800		1,200,000	有	有	平日A 8:30～17:15 平日B 8:30～12:30		20	3	6	3～4	有	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険 （健康保険は厚生労働省第二共済組合に加入）

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
地域研修 （在宅を含む）	研修場所：三島共立病院、熱海所記念病院 症例：脳血管障害（脳梗塞、脳血管後遺症など）、慢性関節リウマチ、神経骨髄疾患、呼吸器疾患（在宅酸素療法、人工呼吸器装着中の方）、褥瘡、悪性腫瘍（ターミナルケア）、高齢などの理由で通院が困難な方など
一般外来	内科（2週）、地域医療（1週）、外科（1週）、小児科（1週）、放射線科（1週）、その他各科
外科	指導医数：8名 研修場所：静岡医療センター外科外来、病棟 症例：消化器外科疾患、乳腺・内分泌疾患、小児外科疾患、救急疾患
小児科	研修場所：聖隷沼津病院 症例：呼吸器感染症、尿路感染症、喘息、感染性胃腸炎、低身長、川崎病、てんかん、食物アレルギー、生活習慣病、未熟児、脳性麻痺、先天性心疾患など
産婦人科	研修場所：聖隷沼津病院 症例：子宮内膜症、子宮筋腫をはじめとした一般婦人科疾患など
精神科	研修場所：沼津中央病院 症例：症状精神病、認知症、アルコール依存症、うつ病、統合失調症、不安障害、身体表現性障害、ストレス関連障害
麻酔科	指導医数：2名 研修場所：静岡医療センター手術室、集中治療室など その他：安定期、急性期における全身状態の観察、病態の判断、対応能力を修得、マンツーマン指導

○ 選択科目について（選択できる診療科）

内科・膠原病・呼吸器・代謝	循環器内科	消化器内科	救急部門	放射線科
小児科・産婦人科	精神科・地域医療	麻酔科	眼科	皮膚科
脳神経外科	脳神経内科	泌尿器科	心臓血管外科	整形外科
感染症内科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	病理科	
備考				
選択科目の履修期間の延長（全ての診療科）及び選択必修科目以外の科目の選択が可能 感染症内科は静岡県立静岡がんセンターにて研修を行う				

※地域研修の施設は、記載されている協力型病院の施設に限られます。

○ 研修のアピール

2年次は自分の研修に加え、1年次研修医の指導にも関わってもらいます。多忙ながら更に充実感を感じられるでしょう。病室からは富士山がよく見えます。沼津港からあがる魚介類は新鮮で安くおいしいですし、愛鷹牛も有名です。富士・箱根・伊豆と有名観光スポットへのアクセスも良好ですし、ダイビングスポットやマリンスポーツの拠点もたくさんあります。新幹線を使えば東京も1時間なので学会や研究会への参加も容易です。
静岡医療センターのプログラムで特徴的なものとしては、麻酔、放射線科の研修が合計12週あること、指導医や上級医のマンツーマン指導のもとでみっちり研鑽できることがあげられます。最近ではハワイ大学との連携により、米国臨床医を目指す若手医師のためのJSプログラム（Match A Resident Program）を開始したことで、米国を目指す若手医師が増えています。また、ハワイ大学医学教育プログラム（HMEP）を開始し、提携する12の医学部の医学生に、国際基準の臨床実習（HMEP Clinical Clerkship）を開始しており、医学部の実習生も多くなってきました。
将来どの道に進むかは人それぞれですが、他にはない新たな研修環境が静岡医療センターで出来つつあることを感じています。「よく遊びよく学べ」を実感できる研修になると思いますので、ぜひ当院での研修を希望してください。

研修実施責任者 院長 岡崎 貴裕

※問い合わせ先

担当部署・担当者名： 管理課 庶務係長

住所： 静岡県駿東郡清水町長沢762-1

TEL： 055-975-2000

E-mail：310-kanri03@mail.hosp.go.jp